

様式第4のル（第4条、第5条関係）（す）

（表）

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要								
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法			
	地下設置	有・無			機 器			
	道路下設置	有・無			材 料			
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法				
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗装材	塗装材料		
	海上設置	有・無				覆装材料		
	海底設置	有・無		防食被覆の方法				
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値			
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km	
	河川等横断設置	有・無			防食の種類			
	専用 ^{すい} 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無		
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法				
	橋への取付け設置	有・無		保安設備	運転状態の監視装置		要・不要(有無)	
配管	延 長 外 径 厚 さ 材 料 条 数	km			配管系の警報装置		要・不要(有無)	
		mm			安全制御装置		要・不要(有無)	
		mm			圧力安全装置		要・不要(有無)	
					圧力安全装置の材料			
					漏えい検知装置		要・不要(有無)	
諸元	管継手	最大常用圧力			kPa	漏えい ^装 検置	流量測定	秒
		弁の材料					圧力測定器設置間隔	km
		溶接管継手材料				漏えい検知口設置間隔		m
フランジ式継手材料			緊急遮断弁		要・不要(有無)			
絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔		km			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)		ポ ン プ 等	種類・型式		
	感震装置等		要・不要(有無)			全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔		km		吐出量	kl/時	
		強震計	設置間隔	km		基数	基	
	性能							
	通報設備		要・不要(有無)			壁		
	警報装置の種類					床		
	化学消防自動車		要・不要(有無)			柱		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数	台		はり		
			設置場所			屋根		
巡回監視車		台数	台		窓			
		設置場所			出入口			
資機材倉庫設置場所				階数				
資機材置場設置間隔		km		建築面積	m ²			
予備動力源の容量				延べ面積	m ²			
備	保安用接地		有・無		ピグ取扱い装置		有・無	
	標識等	位置標識設置間隔		m		消 火 設 備		
		注意標示設置間隔		m				
		注意標識設置場所						
その他必要な事項								